

平成27年9月10日
九州地方整備局
19:15現在

関東地方へ災害対策用機械を派遣

～台風17号及び台風18号に関する九州地方整備局の取り組み（第2報）～

1. 概要

- 関東地方における台風17号及び18号の災害に対し、緊急災害対策派遣隊（T E C—F O R C E）2名、排水ポンプ車、照明車、待機支援車を関東地方整備局へ派遣します。
- なお、本日（10日）21時00分より、九州技術事務所（福岡県久留米市高野1丁目3番1号）にて出発式を行います。

2. 体制

○応援対策本部体制履歴

・9/10 14:30 警戒体制 発令

3. T E C—F O R C E隊

被災状況調査班 1班（4名）

応急対策班 1班（2名）

派遣期間：平成27年9月10日～

4. 派遣機械

○排水ポンプ車 5台

○照明車 2台

○待機支援車 1台

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部

企画部 企画課長 中根 達人

電話：092-414-7301(本部直通)

FAX：092-481-9210(本部直通)

【参考】

緊急災害対策派遣隊（T E C—F O R C E）とは

■目的

T E C—F O R C Eとは、大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、被災地公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に関する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施することを目的としたものです。

■主な任務

被災地公共団体等が行う災害応急対策に対する技術的な支援を行います。

①被災状況の迅速な把握

②被害の発生及び拡大の防止

③被災地の早期復旧

現地に派遣する災害対策用機械

排水ポンプ車(30m³/分, 60 m³/分)

水中ポンプで内水被害の復旧活動に大きな威力を発揮します。



照明車(25KVA)

夜間や豪雨など視界の悪い中で行う災害復旧活動をアシスト。



20mまで伸びるブーム。
自在な旋回、俯仰。
メタルハイドランプ6灯で
明るい視界を確保します。

待機支援車(小型)

災害現地で災害対策活動を支援。



大規模な災害対応や長期的な復旧活動を支援するために、休憩、仮眠などができる設備を備えています。
また、現場と本部で会議が出来るテレビ会議の機能も備えています。

交通アクセス

案内図



国土交通省 九州地方整備局 九州技術事務所 (九州防災・火山技術センター)

所在地

〒830-8570 福岡県久留米市高野1丁目3番1号

TEL: 0942-32-8245(代)

FAX: 0942-32-8295(代)

E-mail kyugi21a@nifty.com

交通アクセス

- ・ 久留米インターから車で約10分
- ・ JR久留米駅からタクシーで約16分
- ・ 西鉄宮の陣駅から徒歩約7分

